

【事業者編：事例⑭】

(株)リーテム

- ・所在地：東京都大田区
- ・資本金：3,600万円
- ・従業員：130名



★小型家電等の解体・破碎処理の内容は？

搬入された部品（各種金属及び樹脂の複合物の状態）については、東京、水戸の2工場連携による素材の分離回収システムによって、資源回収を行う。具体的には特殊シュレッダー等により構成された自動の破碎・選別ラインによって、鉄、非鉄、貴金属、樹脂類に分離・濃縮を行う。回収された各金属類については原料として、樹脂類については燃料として、それぞれ国内の素材メーカー等に出荷する。



★小型家電等をどのように処理したら有価売却できるようになるのか？

従来リサイクル原料として敬遠されがちだった金属とプラスチックの複合物について、自動のリサイクルラインによって効率的に処理を行い、且つ各金属素材を純度高く回収し、費用対効果の高いリサイクルを実現している。本システムにより、金属複合物の状態でも価値の高い受入が可能になっている。



★処理した金属等の売却先は？

- ・鉄は電炉メーカーに売却
- ・アルミは2次合金メーカーに売却
- ・銅、貴金属類は非鉄精錬メーカーに売却
- ・ステンレスは特殊鋼メーカーに売却

- 提携自治体
- 調布市

■問い合わせ先

(株)リーテム サスティナビリティソリューション部 電話：03-3258-8586